



コミュニティ・スクールだより

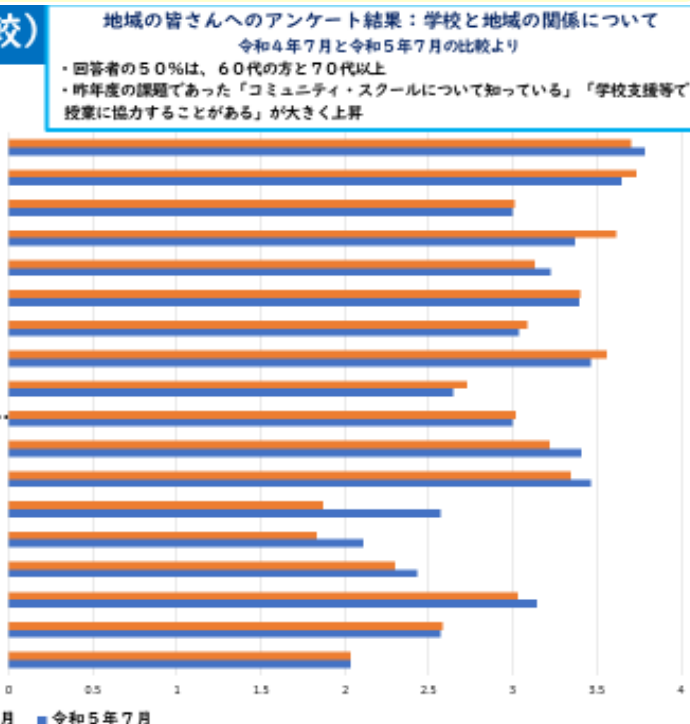
令和5年度 No.38 東温市立上林小学校

アンケートの御協力をありがとうございました
～地域とともにある学校づくりに生かしています～

地域調査（R4年度とR5年度の比較）

学校と地域との関係

- Q1.あなたは近所の人へ挨拶している。
Q2.あなたは学校の先生が進んで挨拶してくれていると思う。
Q3.あなたは地域の行事や祭りに進んで参加している。
Q4.学校は地域のことに進んで関わってくれていると思う。
Q5.あなたは地域の役に立ちたいと思う。
Q6.あなたは近所の人をほとんど知っている。
Q7.近所の人、ここぞというときに頼れる存在である。
Q8.あなたは学校を信頼している。
Q9.あなたは学校の先生と関わる回数が増えた。
Q10.あなたは地域の行事で協力したときに充実感を味わうことがあった。
Q11.あなたは今住んでいる地域をよりよい地域にしたいと思う。
Q12.あなたは学校と地域は支え合う関係にあると思う。
Q13.あなたはコミュニティ・スクールについて知っている。
Q14.あなたは学校支援等で授業に協力することがある。
Q15.あなたは学校の先生と積極的に対話するように心掛けている。
Q16.あなたは学校の取組が地域の活性化につながっていると思う。
Q17.あなたは学校のめざす児童像を知っている。
Q18.あなたは学校運営協議会で話し合われた内容を知っている。



地域調査（R4年度とR5年度の比較）

課題 R4 7月

- ・生徒の減少・少子高齢化・過疎化・伝統行事の継承（複数）・農家の後継者不足・住民関係の希薄化（複数）
- ・接することがないということが問題なのかもしれません。
- ・私はS中学校PTA副会長、コミスクのメンバーでもあります。が、PTAは身近ですがコミスクの認知度があまり高くないのかもしれないと思っています。もっとアピール宣伝していけたらと思います。

学校に求めること

- ・地域イベントへの協力
- ・地域と学校が連携を密にし、子ども達の成長を見守り育てる今の関係を、これからもずっと継続して欲しい。小規模校ならではの良さや、他の学校以上に先生と子ども達のこの近い関係性も、これからの先生方に受け継いで欲しい。

課題 R5 7月

- ・細長を始め、区会、公民館など役割が多い。仕事との両立が難しいこともあり、それが影響して若い世代がどんどん少なくなっているのではないかと思います。必要なものは残しつつスリム化をしていくことも必要なのではないかと思います。
- ・上林区をもっと盛り上げて活気のある楽しい地域にし、若い人達が増えていくこと。
- ・児童が少ないのでUターン、Iターンの受け入れを積極的に活動して欲しい。
- ・その土地で生まれ育った方と外部から引越してきた方との隔たりを感じる。
- ・生徒の減少・少子高齢化・過疎化・伝統行事の継承（複数）
- ・農家の後継者不足・住民関係の希薄化（複数）
- ・高齢者の足となる交通手段の確保・空き家問題。
- ・子供や若者が少なく活気がなくなっていると感じる。
- ・小学校の存続、地域の衰退

学校に求めること

- ・上林区の中心的存在であり、情報の発信地である。
- ・今のコミュニティ・スクールが地域の方との歴史や体験学習ができとてもよいと思います。
- ・地域と一緒に活性化させる存在である。
- ・学力向上も大切ですが、精神的にたくましく他者を思いやる強さを育む児童の育成を望みます。
- ・今の学校の地域に関わる体制を継続したいです。
- ・今後も地域の行事等に積極的に参画してほしい。
- ・今後もコミュニティ・スクールだより発行を継続してください。
- ・子供たちと地域が関わる機会が増えること。

自由記述

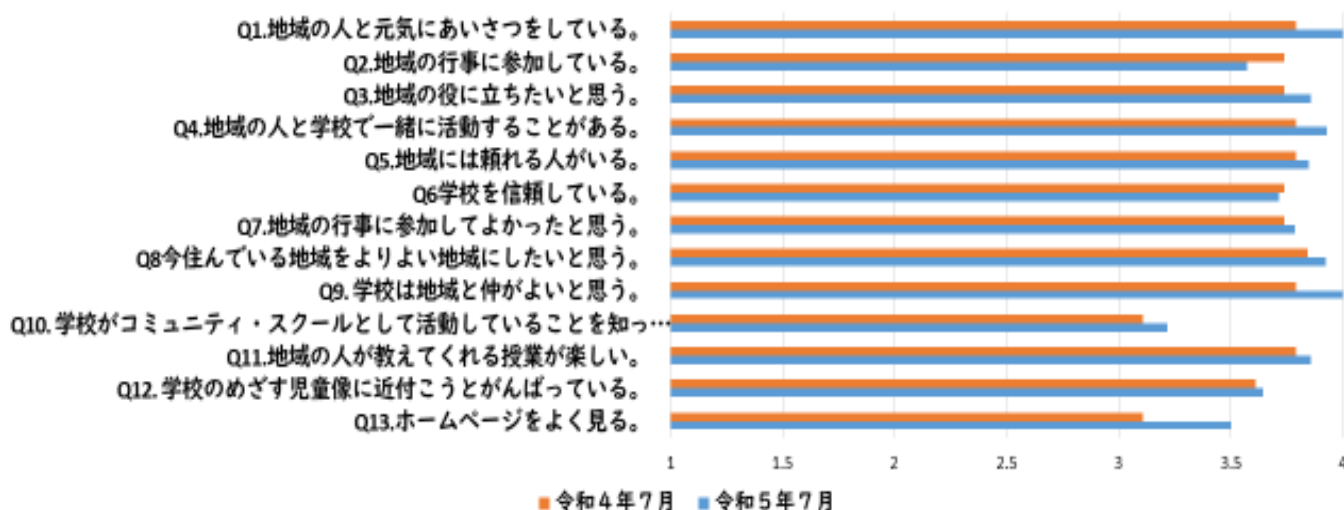
- ・周りに小学生が居ないので、皆さんがどんな事をされてるのかコミュニティ・スクールで知る事が出来、楽しく読ませて貰ってます。
- ・今の平穏な暮らしが出来てるのも、地域の方々の活動や上林小学校先生、PTAの方々に感謝します。
- ・地域おこし協力隊を受け入れて外部から来た人を受け入れる土壌を作るべき。
- ・地域の活性化と子供の減少の歯止めとなるような対策をみんなで考えていきたい。
- ・学校を残していただきたい。複式学級のメリットあります。
- ・継続は今後の有効です。お互いに努力しましょう。
- ・学校は大切な場所なので今後も存続してほしい。
- ・学校の先生方は、上林小学校のために遅くまで頑張っていたいてほしい。

～学校と連携して地域の課題を解決したい～

- ◇少子高齢化 ◇地域の衰退 ◇学校の存続
- ◇農林業や伝統行事の後継者不足
- ◇地域の活性化 ◇役職のスリム化
- ◇交通手段の確保 ◇空き家問題

児童調査（R4年度とR5年度の比較）

地域について（3年生以上）



学校・家庭・地域についてのアンケート考察

- ・ほとんどの項目において、数値が上がっている。特に、「地域のひとと元気に挨拶をしている」「学校は地域と仲がよいと思う」は全員が4と回答している。地域連携教育に協力していただいた成果であると考え。
- ・R4年度より大きく上昇した項目は、上記2項目と「地域の役に立ちたいと思う」「地域のひとと学校で一緒に活動することがある」であった。R4年度、コロナ禍の対応に配慮しつつも、地域の方と顔の見える直接的な関わりがつながりを生んでいったと言える。
- R5年度は、学校行事だけでなく各学年の教育活動とより関連させた内容を充実させていく

児童調査（R4年度とR5年度の比較）3～6年生

R4 7月	幸せ・笑顔・なかよし・豊かな自然 地域のひととの交流・活気のある未来・発展への願い	R4 11月	優しい人・豊かな自然・「上林らしい」 お店・人がたくさん住んでいる地域へ
子どもの思いや願い ・みんながルールを守ってみんなが幸せの暮らしてほしい。 ・みんなが仲良く暮らせる地域・笑顔いっぱい地域 ・ごみが減ればいいと思う。・安心安全な地域 ・みんなで一緒に協力できる地域・いじめがない、仲のいい地域 ・守っていくべき豊かな自然と伝統的な独自の文化をいかした、楽しく、明るい、活気のある未来につながる地域 ・緑を減らさずに自然を大切にしてほしい。 ・今まで通りの緑を守る上林、地域のひとと関わりをしたり交流が多い学校 ・コンビニつすらない上林をもっと発展させて欲しい。 課題 ・通学路に少し、ビニール袋とか缶とかが増えてきた気がする。 ・店が無い、お菓子とかを買うとき遠くにいくから近くに店が欲しい。 自由記述 ・これからも、緑を大切に上林であってほしい。 ・田植えや稲刈りなど、ほかの地域ではできないようなことができるのがいい。 ・お祭りが短縮・中止になったり、楽しかった行事が減って悲しい。		子どもの思いや願い ・優しい人がたくさんあふれる、より良い地域 ・今まで通りの、明るく優しい地域のままだいてほしい。 ・今よりもっと平和な地域 ・豊かな自然をいかした、「上林らしい」地域 ・ごみがなく、みんなが過ごしやすい場所になってほしい。 ・自然が豊かでお店もあって人も沢山住んでいる地域 ・小さい子からお年寄りまで、仲の良い上林！みたいになつたらいいなと思います。 ・自然が豊かで、楽しく過ごせる地域 ・安全安心の上林になってほしい。4月に学校の正門前で交通事故発生 ・事故が起きないようにしてほしい。 課題 ・坂がきつい。 自由記述 ・行事が楽しい。 ・みんなにこの思いが伝わってほしいです。 ・思い出した時にもっとホームページをみたいと思いました。	

R5 7月 子どもの思いや願い

- ・自然がたくさんあり、小学校では全員がなかよしです。毎朝、元気に、地域の方にあいさつをしています。
- ・自然がいっぱいで、地域の人がみんな優しいです。
- ・みんなが楽しく暮らせる町になってほしいです。町を変え、上林の未来を変える、そんな人間に私はなりたいです。
- ・みんながなかよし、自然を愛する地域になってほしいです。色々な活動にみんなが参加してくれるような地域になってほしいです。
- ・初めて来た人も「上林はいいな」と思ってもらいたいです。

課題

- ・上林の宣伝をし、若い人にお誘いして住んでもらう。空き家をリフォームして家を増やす。
- ・色々な人が遊べる公園や広場があるといいな。
- ・花火を上げて、夏祭りしたいです。

自由記述

- ・これからも上林地域を良くしていきたいです。

自分の学校のよさを伝えたい
地域の優しさを実感している子どもたち
上林の一員としての思いへと変化

地域のよさ、自分の思いをより具体的に語ることでできる子どもを育成するために
地域のひとと継続的・連続的に関わり、つながりを重視したコーディネートをしていく